

令和 7 年度 事業計画書

公益社団法人 猪名川町シルバー人材センター

令和7年度 事業計画書

令和6年度は、物価高騰の影響が社会全体に広がり、特に「令和の米騒動」と称されるほど米価の上昇が消費生活に大きな影響を与えました。こうした経済環境の中、賃上げの議論が進んだものの、当センターを含む中小規模の事業者にも十分に浸透するかどうか懸念された1年でした。

令和7年度は、前年11月に施行された「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（以下、フリーランス保護法）」や、導入が開始される新たな契約方式（以下、包括契約方式¹）により、事務作業の増加が見込まれます。こうした環境変化の中でも、センターの円滑な運営を維持するためには、会員・役職員が協力し、DX（デジタルトランスフォーメーション）をさらに推進することが不可欠です。

また、現在計画されている事務所の移転については、移転先や移転時期が未確定の状況ですが、移転後も滞りなく事業を継続できるよう、万全な準備を進めていきます。

さらに、物価高騰の影響もあり、高齢者の就業環境は一層厳しくなっています。そのため、就業情報の提供を充実させ、新たな就業先の開拓を推進し、就業機会の確保に努めます。これにより、高齢者の雇用促進と社会参加の拡大に貢献していきます。

また、センター事業の発展に向け、以下の取り組みを推進します。

- ・ 技能講習会の開催
- ・ 就業体験の場の提供
- ・ 健康維持・生きがいの充実・社会貢献機能の強化
- ・ センターの魅力発信および女性部活動の推進

加えて、「安全はすべてに優先する」という理念のもと、安全就業への取り組みを確実に実施します。高齢者が健康で生きがいを持って働き続け、地域社会に貢献できる環境を整備するとともに、会員の活躍の場の拡大とセンターのさらなる発展を目指します。

会員の確保 会員数 360 名

就 業 率 93.0%

契 約 金 額 1 億 6 千 1 百万円

1 就業に関する情報の収集及び提供

全ての機会を通じて、地域に密着した就業情報の収集に努め、企画・広報委員会を中心とした広報活動を積極的に行い、次の活動を通じて広く就業情報の提供に努めます。

- ① 町広報への記事の掲載
- ② ホームページ及び SNS の活用
- ③ 会報「シルバー猪名川」を発行
- ④ センターだよりの発行（会員向け）
- ⑤ 「いながわまつり」等での広報活動

1 従来は発注者とセンター間・センターと会員間の契約方式であったが、本方式は、発注者・会員・センターが約款に基づき3者間で契約を締結し、会員は就業、センターはマッチング業務等を行う。

- ⑥ 入会説明会参加者に対する情報提供
- ⑦ 出張入会説明会（スーパー等）での情報提供
- ⑧ Smile to Smile による情報の提供

2 就業に関する調査及び研究

就業開拓員を中心とし、町内の事業所及び家庭を訪問し、需要や課題の分析を行い、高年齢者の就業に適した仕事の調査及び研究を進めます。

3 就業相談の実施

会員の入会および就業に関する相談を実施し、高年齢者の生きがいの充実と働く意欲の向上に努めます。

- ① 地方公共団体、各種団体、事業所等との連携により、各種情報を収集し、就業に関する相談を実施
- ② 入会説明会において就業に関する情報提供を行うとともに、就業に関する相談を実施
- ③ 入会前の高年齢者に対する体験就業を実施
- ④ 就業に関する問題や悩み、ハラスメント、センターに対する要望等について、相談できる「就業等相談」を実施
- ⑤ 入会説明会・就業相談会のオンライン実施

4 就業機会の確保及び提供

現在の就業先が維持できるように配慮しながら、家庭や企業からの受注拡大を図り、就業機会の確保と拡大に努めます。

- ① 独自に実施している事業の継続と推進及び新規事業の実施
 - ア 竹林整備事業
 - イ ゴミ当番支援サービス
 - ウ 親子あそびの広場
 - エ 空き家管理サービス
 - オ 子育て支援ホームヘルパー派遣事業
- ② 行政との連携による公共事業の確保と新規開拓
- ③ 会員の自主的事業運営参加と職群班化の推進
- ④ 企画・広報委員会を中心とした新規事業創出への取り組み
 - ア パソコン・スマホ教室
 - イ 布手芸品の製作
- ⑤ 包括契約方式による事業の実施
- ⑥ シルバー派遣事業の実施
- ⑦ 有料職業紹介の実施

5 講習会等の開催

高年齢者の就業機会の拡大のため知識・技能の習得等を目的としてセンター主催の講習会等を実施するとともに、各種団体等が実施する就業に関する技能講習への参加を促します。

- 刈り払い講習会、家事支援講習会（兵庫県シルバー人材センター協会との共催）

- 草刈講習会
- 接遇研修会
- 交通安全講習会
- 普通救命講習会
- 蜂の刺傷事故対策講習会
- パソコン・スマホ講習会

6 安全・適正就業の推進（安全・適正就業委員会）

「安全はすべてに優先する。」を基本に、自己啓発を促すなど、組織を挙げて事故防止に取り組めます。

- ① 委員会、研修会等を通じて、事故防止を含めた安全就業に対する意識の向上を図ります。
- ② 安全に関する講習会を実施します。（普通救命講習会、交通安全講習会、蜂の刺傷事故対策講習会、草刈講習会）
- ③ 安全パトロールによる巡回指導を実施します。
- ④ 車両運転を含めた交通安全及びマナーに関する意識向上を図ります。
- ⑤ 就業時における安全保護具の着用並びに安全用具の使用の徹底を図ります。
- ⑥ 安全就業に係る啓発記事の作成
- ⑦ 業務用機械の貸出基準案の策定
- ⑧ 就業制限の基準を守って、安全・適正基準の厳格な運用を図ります。
- ⑨ 就業状況を毎月検査し、就業機会の公平化に努めます。
- ⑩ 安全適正推進員を配置し、安全適正就業に努めます。

7 女性会員の拡大

（１）女性部の活動の支援

女性会員拡大のため、女性部の企画・実施する次の活動を積極的に支援します。

本年度の主な活動予定：しめ縄づくり講習会、味噌づくり講習会、健康関連の講座、その他

（２）子育て支援ホームヘルパー派遣事業

産前・産後間もない方に対する家事支援サービスを新たに開始し、女性の就業機会の確保に努めます。

8 地域班活動の支援

会員相互の連携と結束による活力あるセンター運営を目指し、地域班独自の活動を積極的に支援します。また、班活動への関心を高めるため、新入会員向けに地域班活動の意義の説明や、定期的な情報提供を強化し、地域班担当理事、企画・広報委員会及び地域班が連携し、さらなる活動の充実を図ります。

各地域班の活動

大島	地域班会議・地域班連絡員会議の開催 大島小学校区まちづくり協議会の清掃奉仕活動に参加
楊津	地域班会議・地域班役員会の開催 道の駅周辺の美化奉仕活動
白金	地域班会議の開催 パークタウン中央バス停周辺美化奉仕活動・花壇の管理 白金フェスティバルへの参加 懇親会の開催 レクリエーション（ハイキング等）
猪名川	地域班会議の開催 さんさん公園の美化奉仕活動
つつじ が丘	地域班会議の開催 差組公園の美化奉仕活動・花壇の管理 懇談会の開催 レクリエーション（モルック、グラウンド・ゴルフ等）
松尾台	定例交流会の開催 日生中央駅周辺の美化奉仕活動・花壇の管理 松尾台小学校の側溝等の美化奉仕活動 レクリエーション
旧阿古谷	地域班会議の開催 阿古谷川沿い通学路の点検・美化奉仕活動

9 猪名川町社会福社会館の管理

猪名川町社会福社会館の指定管理者として、利用者のサービス向上に努めるとともに、シルバー人材センターの拠点施設として効果的な運営管理を図ります。

10 福利厚生事業（共益事業）

会員相互の親睦や連帯意識の高揚並びに生きがいと健康づくりを目指した事業を計画します。

- ① 会員相互の親睦を深める事業：グラウンド・ゴルフ大会（2回）、親睦旅行の開催
- ② 会員の趣味を生かした各種活動の支援：同好会活動（囲碁、ゴルフ、グラウンド・ゴルフ、てくてく・もぐもぐ、詩吟、音楽サークルアンダンテ）の支援、同好会立ち上げの支援
- ③ 会員の慶弔見舞金等の給付

11 社会奉仕活動等の実施

地域社会に貢献するため「環境美化運動」など、働くだけでなく地域社会にお返しをするためセンターの会員が多数参加する方策と地域に喜ばれる内容を検討し実施します。

● 社会福祉会館～ゆうあいセンター～北野バイパスの清掃奉仕活動

1 2 その他当センターの目的を達成するために必要な事業

(1) 公益社団法人としての確実な事業運営

定款に定める目的を推進するため、法令を遵守し、必要な規程を整備し、センターの健全な事業体制の確保に取り組みます。

(2) 運営基盤の強化・組織の充実

- ① 財政の健全化を図るため、就業実績の拡大は勿論のこと、経費の削減に努め組織体制の見直しを推進します。
- ② 基本理念を踏まえた事業を推進するため、役員等の役割や活動の明確化を図り組織強化に努めます。
- ③ 専門委員会の活発な活動により、事業の充実を図ります。

安全・適正就業委員会	● 会員の健康・安全・適正就業に係ること ● 事故防止に係ること ● 職群班に係ること
企画・広報委員会	● 会報「シルバー猪名川」の編集と発行 ● 就業開拓と普及啓発に係ること ● 地域班に係ること
総務委員会	● 総務・財務及び組織に係ること ● 他の委員会の所掌外のこと
親睦委員会	● 親睦事業に係ること ● 同好会に係ること ● 会員の相互扶助及び福利厚生に係ること
女性部	● 女性会員の拡大に係ること ● 高齢者の福祉に資する事業の企画

- ④ 事務局体制の充実強化により、職員の意識改革を図り、適正な役割分担のもとに協力しながら組織体制の構築に努めます。また、関連の研修等へ参加し、職員の資質向上に努めます。
- ⑤ 健全な財政運営を図るために人件費の効率的な執行や、配分金基準単価及び事務費の改定など自主財源の確保に取り組みます。
- ⑥ インボイス制度、フリーランス保護法、包括契約方式の導入により、事務作業が煩雑になることから、その対策として適正な人員を配置します。
- ⑦ シルバー情報提供アプリ「Smile to Smile」のさらなる利用を推進するための研修会を開催し、会員の DX スキルの上昇をはかるとともに、効率的な情報提供につとめ、情報伝達にかかるコストの削減を目指します。

令和7年度 収支予算書
(令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日まで)

(単位 : 千円)

科 目	予 算 額	前年度 当初予算額	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	78,940	99,708	20,768
受取業務委託料	2,128	0	2,128
受取配分金	60,800	81,000	20,200
受取材料費	7,500	8,000	500
受取事務費	8,512	10,708	2,196
指定管理事業受託収益	14,820	14,625	195
指定管理受託収益	14,820	14,625	195
労働者派遣事業等受託収益	4,950	4,500	450
労働者派遣事業受託収益	4,950	4,500	450
受取会費	1,080	1,080	0
正会員受取会費	1,080	1,080	0
受取補助金等	31,442	31,428	14
受取連合交付金	13,339	13,339	0
受取市(区)町村補助金	18,103	18,089	14
受取負担金	250	250	0
受取負担金	250	250	0
特定資産運用益	1	1	0
特定資産受取利息	1	1	0
雑収益	56	56	0
受取利息	1	1	0
雑収益	55	55	0
経常収益計	131,539	151,648	20,109
(2) 経常費用			
事業費	134,785	153,923	19,138
支払配分金	66,583	86,700	20,117
支払材料費等	7,505	8,005	500
給料手当	23,614	23,658	44
臨時雇賃金	3,431	3,426	5
法定福利費	3,210	3,230	20
退職給付費用	456	456	0
福利厚生費	317	391	74
賞与引当金繰入額	1,747	1,534	213
会議費	25	25	0
旅費交通費	68	68	0
通信運搬費	1,790	1,271	519
減価償却費	65	83	18
什器備品費	0	0	0

科 目	予 算 額	前年度 当初予算額	増 減
消耗品費	4,205	4,757	552
修繕費	567	1,413	846
印刷製本費	538	434	104
光熱水料費	3,770	3,546	224
賃借料	3,602	3,339	263
保険料	2,118	2,069	49
諸謝金	611	566	45
租税公課	3,342	2,467	875
支払負担金	334	334	0
委託費	5,803	5,288	515
教材費	11	11	0
支払手数料	593	172	421
雑費	480	680	200
管理費	2,538	2,493	45
給料手当	556	535	21
法定福利費	89	86	3
退職給付費用	24	24	0
福利厚生費	4	4	0
賞与引当金繰入額	50	48	2
会議費	28	20	8
役員等旅費交通費	601	615	14
旅費交通費	33	33	0
通信運搬費	170	131	39
消耗品費	100	180	80
印刷製本費	110	71	39
光熱水料費	6	6	0
賃借料	7	7	0
保険料	29	29	0
諸謝金	40	33	7
租税公課	10	10	0
支払負担金	297	277	20
委託費	224	224	0
支払手数料	10	10	0
雑費	150	150	0
経常費用計	137,323	156,416	19,093
評価損益等調整前当期経常増減額	5,784	4,768	1,016
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,784	4,768	1,016

科 目	予 算 額	前年度 当初予算額	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除去)損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,784	4,768	1,016
一般正味財産期首残高	46,348	46,810	462
一般正味財産期末残高	40,564	42,042	1,478
正味財産期末残高	40,564	42,042	1,478

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度 当初予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
(投資活動収入)			
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
周年記念事業積立資産取崩収入	0	0	0
事業所整備積立資産取崩収入	0	0	0
投資活動収支計	0	0	0
(投資活動支出)			
固定資産取得支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
周年記念事業積立資産取得支出	0	0	0
事業所整備積立資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
【財務活動収支の部】			
(財務活動収入)			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
(財務活動支出)			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

2. 借入金限度額

短期借入金限度額は2,000,000円とする。

3. 債務負担額 10,692,586円

令和7年度 2,768,970円

令和8年度 2,094,166円

令和9年度 1,468,236円

令和10年度 1,209,516円

令和11年度 1,209,516円

令和12年度 1,069,266円

令和13年度 872,916円

事業 年度	自	令和7年4月1日	法人コード	A007171
	至	令和8年3月31日	法人名	公益社団法人猪名川町シル バー人材センター

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業		借入先	金額	使途
区分	番号			
			円	
			円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし		
事業		設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の使途
区分	番号			
			円	
			円	